

株式会社雨宮

SDGsの取組

取組・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ IT技術や機械を積極的に導入していき従業員一人あたりの生産性を高めている。 ・ 依頼があった度に、建物を使い続けるためのノウハウを地域の方々に共有している ・ 太陽光発電所のメンテナンスを行なっている。 		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 8	IT技術や機械を積極的に導入していき、従業員一人あたりの生産性を高めることで、収益率が上がる。収益率が上がることで、従業員に還元できる給与が増えて従業員の金銭的な豊かさにつながる。	2030年までに全従業員の平均年収を10%上げる
	社会 11	一つの家にな長く住み続けられることが、「住み続けられるまちづくりを」という目標に近づく。「まち」というのは一軒一軒の建物の集合で、建物を使い続けるためのノウハウを地域の方々に共有するためゴールに近づく。	2030年までに愛知県内で2万戸以上の建物の修理やメンテナンス・シロアリや害虫対策を行う。 また、建物を長期間使い続けるために必要な建物メンテナンス情報の提供を行う。
環境 7	太陽光発電所のメンテナンスを行うことで、太陽光発電の発電効率を高めて日本のサステナブルなエネルギー比率を高めることに貢献する。	太陽光発電所のメンテナンス事業における売上を、2030年までに2倍にする。	